

としょかん 図書館だより R8夏号 しょうがくせいへん 小学生編



R8.6.1発行 編集・発行：稲沢市立中央図書館 (Vol.300)

©稲沢市 いなっピー

日本や世界には、宝物がいっぱい！ 国宝や世界遺産の本をしょうかいします。

こくほうへん 国宝編

国宝は、日本の歴史のなかではぐくまれ、伝えられてきた財産のうち、文化財保護法という法律で「世界文化の見地から価値の高いもので、たぐいえない国民の宝たるもの」と定められているものです。

引用：『はじめての国宝』より

『はじめての国宝』（請求記号：709 ハジ）
あおやぎ まさのり かんしゅう しょうがくかん
青柳 正規/監修 小学館

250点以上の国宝の見どころや見方を解説しているよ。

一度は、実際に見てみたいものが見つかるかも！



こくほう み
国宝を見てみよう！

『これが鳥獣戯画でござる』（請求記号：E シヨ）
ゆう き まさこ こうせい ぶん しょうがくかん
結城 昌子/構成・文 小学館

「鳥獣戯画」は、12～13世紀ごろにえがかれた絵巻物です。日本のマンガやおわらいの原点になったと言われています。そんな「鳥獣戯画」の内容を知ることができるよ。

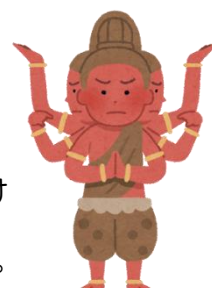
（※正式な名前は、「鳥獣人物戯画」です。通称「鳥獣戯画」とよばれているよ。全4巻あります。）



『列車にのった阿修羅さん』（請求記号：913 イド）

いどき えり/著 マスダ ケイコ/絵 くもん出版

日本が戦争をしていたとき、奈良県のお寺にある阿修羅像が吉野の総一郎の家に預けられることになりました。阿修羅像と出会った総一郎の心の変化を書いたお話です。どのように国宝は守られていたのかな？ 事実をもとにしてつくられたお話だよ。

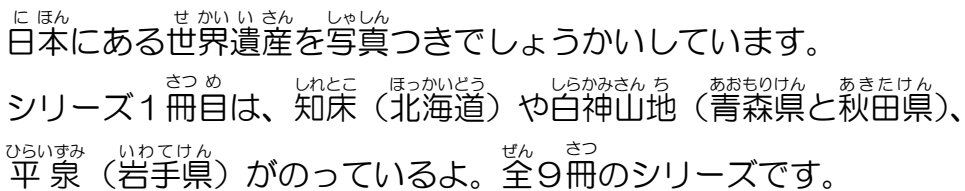
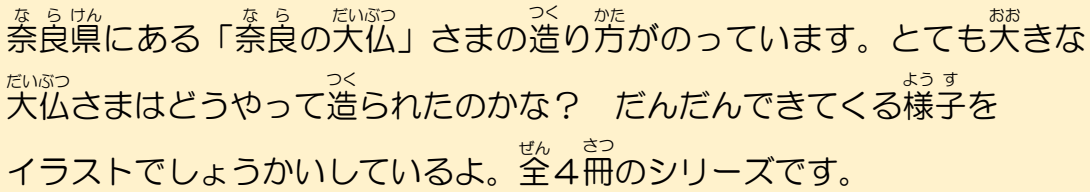


せ かい い さん へん
世界遺産編

せかい いさん せかい たいせつ まも ばしょ たてもの しぜん
世界遺産とは、世界にとって大切で、ずっと守っていききたい場所や建物、自然のことです。

世界の国々が集まってつくる、ユネスコ（国際連合教育科学文化機関）という機関が定めています。2025年現在、世界で1223か所が登録されていて、そのうちの26か所が日本にあります。

引用：『だんだんできてくる世界遺産1』より



『キッズペディア世界遺産』
 (請求記号: 709 キツ)
 小学館

いろいろな国にある世界遺産をしょうかいしています。人々が守ってきた建物や自然などを写真で見ることができるよ。中には、ピーターラビットの絵本のおかげで自然が守られ、世界遺産に登録された場所があるから探してみてね。

